

ちくし 法律事務所

The guardians of Rights
2021 NEW YEAR NEWS



The deep sea Keisuke Oba ©

「大夢をもとめて…」

ペーパー・スクリーン版画 大場 敬介

裁判のあり方も変わってきました。裁判や調停手続も弁護士が裁判所へ出向かず、WEB電話で実施することが多くなりました。

また、様々な会議もZOOMで実施することが増えました。東京で開催されていた全国的な会議もZOOMでなされるようになり、私自身この1年は東京へ出張することがなくなりました。これらの変化によって、私達弁護士は移動する時間や費用が少なくなりましたが、その一方で対面としての議論がでなくなっています。また会議の後での懇親会などの機会がなくなり、同僚仲間との交流の場も失われています。

このような状況の下で、私自身、同僚や仲間との交流がいかに大切なものであり、それが自分の生きる力となっているかを改めて実感しています。生活スタイルや仕事の仕方は変わっても、人間同士の交流の大切さは、これからも変わらず、むしろ強まってくるのではないのでしょうか。

私共、ちくし法律事務所は、今後とも地域の皆様とのつながりや信頼関係を大切にして活動してゆきたいと願っています。本年もよろしくお願致します。

今年が皆様にとって良い年となりますように。



弁護士
稲村 晴夫

Hideo Inamura

新型コロナウイルスが世界中で猛威をふるっています。世界の人々が、それまでの平穏な日常がもろくも崩れ去ってゆく姿を目の当たりにすると共に、その生活スタイルの変容を余儀なくされています。

寄稿

「機を見るに敏」の一念にて



学校法人九州産業工学圏

九州産業大学付属九州産業高等学校

理事長

山本 順一

Junichi Yamamoto

プロフィール

昭和23年4月16日郡城市生まれ
学校法人九州産業工学圏理事長
太宰府ライオンズクラブ会員

くとともに、様々な対応に苦慮するばかりの年となりました。

私は、現在は宮崎県に属します南九州・都城の産です。古くは、薩摩藩の私領という特殊なエリアですが、薩摩独特の教育形態を育んできた国柄でもございます。それは、「郷中教育」と呼ばれ、明治維新の傑物を数多く世に輩出する礎になつたものでもあります。その中核を成すのが、「日新公いろは歌」と伝えられており、薩摩藩における教育の基本精神になっております。

これは、島津家中興の祖・島津忠良公（1493～1568 号：日新斎・じっしんさい）が五年余の歳月をかけて完成させたものと言われております。そこに示された四十七首の歌は、今の私たちにも多く通じる、示唆に富んだものばかりです。因みに、第二番目の「い」の歌は、「いにしへの道を聞きても唱へても、わが行にせずばかひなし」と云うもので、人間教育の柱が込められたものと思われ、思わず、「温故知新」を思い浮かべずにはおれません。

学校教育にかかわって四十有余年、様々な記憶が脳裏を去来します。殊に、この十数年の私たち九州産業高等学校の改革

は、これまでの経験を素にして学園の未来を見据えた実践となり、正に師弟一体の新たな結晶を生み出すことができたと思っております。然し乍らこの歩みこそ、これからも力強く推し進め磨いて参らねばと心新たにいたすばかりです。そして、何よりも地元との絆を大切に、地域の方々にご評価いただけるよう、学園責任者として一層精進して参る所存です。

「機ヲ見テ敏ナラズンバ時ヲ得ズ」という私なりの信条に徹し、これからも、九州産業高等学校で学ぶ生徒の自尊感情の高揚を第一義とし次世代を担う健全なる人材の育成に邁進いたして参りたいと存じます。何卒、地域の皆様方のご支援を賜りますよう切にお願いいたします。

皆様にとりまして新たな二年が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

欄 筆

【弁護士田中謙一より】

立ち止まることなく教育環境づくりの改革を続けている九州産業高等学校。私も、学園をサポートする専門職チームの一員として、より良い教育環境づくりに知恵を絞っています!! 皆様からの応援、是非とも宜しくお願ひ申し上げます。

2021年の年明けを迎え、心より新春の寿を申し上げます。昨年来の新型コロナウイルス感染症の流行により、生活の変容を余儀なくされている今日、引き続き本年もその感染拡大防止に向き合わねばならないものと心致す次第です。何卒、皆様方に於かれましても、くれぐれも留意の上穏やかなる二年を過ごされますよう、まずもってお祈り申し上げたいと存じます。

さて、コロナ禍の下とは云え、昨年は、国の行政機能が大きく揺れた二年だったと存じますが、皆様方にはどのようなように映ったことでしょうか? 意志決定力の希薄さ、実行の遅滞、そして何より説明不足の感が否めない事態を数多く目にした年ではなかったかと思えます。とりわけ、教育に携わる者といしましては、大学入試を含めた教育行政の在り方には大きな疑問を抱

寄稿

「演劇ができること」を考える

憲法劇団本家 中嶋 さとこ

Sato Nakajima

プロフィール

14+ 主宰・演出・俳優
日本演出者協会会員
福岡市在住（久留米市出身）

2008年
「くろきプロジェクト ワンコインシアター」
ベスト女優賞受賞

2009年
FFAC創作コンペティション「一つの戯曲からの創作を通して語ろうvol.2」最優秀作品賞、観客賞受賞

他団体での演出や出演も多く、その他、イベントへの出演や日本舞踊のステージでの活動、また、俳優を目指すスクールでの非常勤講師も務める。



2020年、これほど演劇の存在意義を問われるとは思っていなかった。

私は25年前、福岡で俳優活動を始めた。5年間、東京の商業演劇界で仕事をし、再び小劇場界に戻った。現在は福岡に拠点を置き、演出や脚本執筆も行なっている。

今年はコロナの影響で多くの演劇人が表現の場を失い路頭に迷った。ライブ性が高く、かつ、集団で稽古を行う演劇は、三密の条件がきっちり揃った芸術なので、最も自粛の対象とされ、稽古場も劇場も閉鎖されたのだ。

私はFOURTEEN PLUS 14+ という劇団の主宰でもある。県内外や韓国での作品発表や共同制作、高校の芸術鑑賞行事公演の他に、小学校や中学校で

のアウトリーチも主な活動としている。筑紫野市の学校にも幾度か訪れているが、要は、演劇の仕組みを使ったコミュニケーションワークショップを学校の授業として展開しているのだ。

子供達の意外な一面が垣間見える瞬間も多々あるので、お互いの事を深く知り合えるきっかけにもなるのだが、今年も続々と延期・中止となった。

そんな最悪の状況の中、ちくし法律事務所の方先生方が取り組んでおられる、憲法劇団ひまわり一座「愛で無敵」公演が実施できた事が本当に嬉しかった。私は演出を担当した。

一度は公演中止を迫られたが、会議の終盤、「こんな時だからこそ、憲法劇をやるべきなのでは」と仰った迫田登紀子先生の決断に、私の演劇魂が揺さぶられた。

演劇はダイレクトにメッセージを伝えるだけでなく、観る者の、演じる者の傷心を受け止め、浄化する力がある。マスクを着用し、少人数で稽古を行う

等、最大限の配慮をしながら、最高の作品を創るべく、試行錯誤する日々。

ストレートな感情表現と常に的確な言葉を提示される印象の迫田先生は、役を通して、その人柄がよく表れ、議員が国会で鋭く切り込む場面は、非常に説得力のあるものだった。

また、井上茉莉先生は、いつも明るく美しく、まるで稽古場に花が咲いたよう、癒しの存在でもあった。向井悠人先生は、笑いを取るための研究に余念がなく、コメディセンスが抜群で、衣装の黒い蝶ネクタイが非常に似合っていた。

創作期間の豊かな時間、そして何より、終演後、お客様の充実した笑顔を見た時、私自身も救われた。

「演劇を絶やしてはいけない」

今後も厳しい状況が続くかもしれないが、演劇が出来ることは沢山ある。今こそ最大限にその力を生かし、1人でも多くの人が笑顔になれる様、戦い続けたい。





COW II Keisuke Oba ©

事件報告

お母さんの想いが勝ち取った逆転勝訴判決



弁護士

井上 茉莉

Mari Inoue

な話を集めては調査委員会に報告しました。

闘いの場を裁判に移してからは、県や加害生徒たちから、Aさんに非があった、家庭に問題があった等、Aさんやご家族の尊厳を傷つける主張が繰り返されました。そのたびに、お母さんと弁護士は、共に涙し、激怒しました。

弁護士は、会議で、夜中や夜明けのメールで、どうしたら裁判所に伝わるか、繰り返し議論しました。学校問題に関する研究者の方、心理の専門家である医師の方に何人もお会いして、専門的なご意見をいただきました。

その中で、素敵な研究者の方との出会いに恵まれました。思春期の女の子のトラブルが根深いことや、学校の不適切な対応によってAさんの心が追い詰められていく過程を、教師としてのご経験と学問研究の両面からリアルに教えていただきました。改めて、お母さんの「Aさんを救えたのではないか」という想いに間違いがないことを確信しました。お母さんには、「自分を責めないで。娘さんは分かってく

れてるよ。」と温かい言葉をかけてくださいました。お母さんの心がとれほど救われたか分かりません。

しかし、地裁判決は、お母さんの気持ちを踏みにじるものでした。

弁護士は、学校の問題を裁判の場で明らかにすることの難しさに直面しながらも、どうしたら高裁に理解してもらえるか、必死に考えました。そして、徹底してAさんの心理状態に沿った主張を行うことで、Aさんの気持ちを理解してもらおうと決めました。最終弁論で、お母さんに、法廷で意見を述べてもらいました。生きていけば成人式を迎えていたはずのAさんに対するお母さんのメッセージ。裁判官の目には光ものがありました。

長い闘いの末、お母さんの強い想いが実り、学校の対応が不適切であったことを断罪してAさんへの慰謝料を認める逆転勝訴判決を得ることができました。「やうと娘にいい報告が出来る」と涙されるお母さんを見て、その強さと愛情の大きさに私たち弁護士も涙する想いでした。

二度と同じようなことで大切な命が失われることのないよう、これからもお母さんと一緒に活動を続けていきたいと思えます。

県立高校1年生だったAさんが、学生寮の中でいじめを苦にして自死しました。

Aさんのお位牌の前で泣き疲れたお父さんも亡くなった後、お母さんが一人で、真実を求めて奮闘されていきました。そのお母さんのサポートを迫る弁護士らと共に引き受けたのは、約5年前、調査委員会が立ち上がった直後のことです。

お母さんの、真実を知りたい、Aさんの名誉を回復したいという強い気持ちに、母親として、人間としての姿勢を、何度も学ばせていただきました。

弁護士5年目だった私は、お母さんの整理のつかないお気持ちに一つずつ寄り添っていきたくて必死でした。Aさんと親しかった同級生から話を聴くため、熊本や東京へ足を運び、手がかりになりそう



ありがとう

井護士

浦田 秀徳

Hidemasa Umeta

紅葉を求めて北アルプスの穂高・濃沢と霧ヶ岳に登りました。帰りは新島々から松本電鉄上高地線の旅。この季節いつもは超満員なのに、こころは空席が目立ちました。「新型コロナの影響で、観光客だけでなく、運送業もえええな打撃をこうむっちゃまって」。車掌さんの静かな語り口に涙があふれました。そのあとはなんとバイオリン演奏のサービスクラス、曲はパフアの無伴奏バイオリンソナタ。魂が揺められるとともに、困難ななかでこそ、人の真価が問われると思いました。



井護士

迫田 登紀子

Teruko Sekita

大学時代は、山登りのサークルに所属していました。

ゴールデンウィークにま

だーメートルほど雪が残っていた八ヶ岳へ。夏は、20キロの荷物を背負って、槍ヶ岳を目指した北アルプス縦走。

秋の南アルプス、アプローチの長かった光岳、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳。

真っ青な冬の元、光り輝くパウダースノーの谷川岳。

娘は宝満山と久住(牧ノ口ルート)がやつとなので、最近では、どこにも行っていません。

久しぶりに山登り気分を味わおうと、ノボルト(ワリノアシティ福岡)に行きました。ロープマウンテン(ハーネスをつなぎ、4階層の空中にある様々なアスレチックに挑戦する遊び)に挑戦!

二つ目のアスレチックを始めて思い出しました。わたし、高所恐怖症でした。凍り付いているスナックプロジェクト。



井護士

田中 謙二

Kenji Tanaka

昨年のアメリカ社会の分断を目の当たりにして衝撃を受けています。アメリカ社会で起きたこと、その後に日本社会でも起きた、という場面を見てきたからです。

近未来図。この筑紫地域が〇〇派一色に染まって他の地域を攻撃してたり、地域内が二派に分かれて激しく対立したりする姿を想像すると、心底怖くなります。

社会の分断を回避する鍵は、他者の主張や立場に対する「理解」と共生のための「知恵」。私も、自分と異なる主張や立場に出くわしたときには、簡単にはねつけるのでなく、「理解」や「知恵」の手がかりを探そうにしています。



井護士

森 俊輔

Shunsuke Mori

やってみせ 言うて聞かせて、させてみて誉めてやらねば、人は動かじ。話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば、人は育たず、やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。(山本五十六)

まだまだ若輩者ですが、人を導いたり育てたりする立場に立つことが増えてきました。自分は一年間でどれほど成長できたのかと考えるとき、ふと思いつく言葉です。精進あるのみ...ということでしょうか。

追伸 ひげ面継続中です。



井護士

山野 和也

Kazuya Yamano

広い意味で、コロナにかかわる相談が増えています。

2020年のある離婚相談。「コロナで夫が在宅勤務になり、話をする時間が増えたから離婚したい」と思いました。「一方、2020年以前のとある離婚相談。「仕事で夫の帰りが遅くて、話をする時間がないから離婚したい」と思いました。「言うていることは違うように見えるけどはたして...これだけではなく、もめごとの根本的な原因を考えたうえで、何かできることはないかと考えることが増えたように感じます。」

ところで、我が家は結婚2年目をむかえることができました。新しい生活様式など様々な変化が起きている中で、変わらないものに感謝です。



井護士

向井 悠人

Yuu Akai

はじめて、憲法劇団ひまわり一座の公演に出演させていただきました。

とある人気コンビのネタを元にした「漫才」形式の劇を演じさせていただきましたが、そこで学んだことは、「漫才」と裁判の専門手続(特にこちら側の証人が証言台に立つ場合)は共通点がとても多いということです。

専門手続は、弁護士が質問を行い、証人がそれに答える形式です。この専門でも、裁判官という「観客」に対して、弁護士と証人があたる「コンビ」となると、適切な問をとり、声の強弱を調整し、語尾に気を付け、時には感情を込めるなどして問一答のかけあいを構成し、訴えかけなければなりません。

熱達した漫才師のように、聞く者、見る者の心を動かせるような専門のできる弁護士になれるよう頑張ります。



井護士

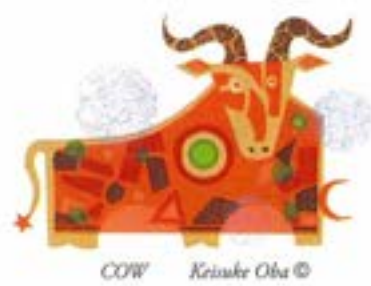
富永 悠太

Yuu Tomonaga

昨年は、「結婚の自由をすべての人に」訴訟(同性婚訴訟)とHIVワクチン薬害訴訟

の弁護団に参加し、同性婚の法制化や薬害被害の救済に向けて活動しました。ある偉大な先輩弁護士からは「弁護団で意見が出せるかどうかは年齢や経験年数ではない。どれだけその問題に対して勉強しているかどうかだ。」と励みをかけられました。今年で弁護士2年目になります。先輩方の知恵や経験からも学びつつ、全国規模の裁判にしても、地域の方からのご相談にしても、目の前の「その問題」に真摯に向き合っていきたいと思えます。

2021 NEW YEAR NEWS



COW Keisuke Oba ©



もしも魔法が使えたら、
ずっと、いつまでも魔法が使えるように、
一生魔法使いでいさせてくださいと
お願いしたいです(矢野)

どれだけ食べても太らない
魔法があったらいいなと思います♪
食べることが大好きなので(*^_^*)(東)



もしも魔法が使えたら、
新型コロナウイルスに効く薬と認知症が治る薬を作って、
世界中に売りまくります!(入江)

コロナウィルスが無くなる魔法を
使いたいです!
あともう1回魔法が使えたら、
どこでもドアを作って
日本や世界中の絶景を
回ってみたいです(´´)(太田)

動物と話せる魔法で、
永遠に癒やされたい。
実は嫌われていた、とか
悪感をつかれたら泣けど(T ^ T)
...(吉田)

もしも 魔法が 使えたら

魔法の力でドラえもんを作ります。
すんなり願いが叶わないところが
ポイント!
わくわくドキドキの楽しい毎日が
送れそう♪(佐々木)

家の掃除、洗濯、炊事、片付けなどを
全て全自動にして、
毎日のんびりした時間を過ごしたい♪(柴田)

人と猫と犬に、好きな時に自由になれる
存在になりたい!
猫の目、犬の目で人を見つめて、
また人に戻る♪(行田)

空を飛びたい。
落ち込んだときは山奥のできるだけ
高い木の枝に座って、
気持ちが落ち着くまで空を眺めていたい。(原田)

世界中の言葉が理解できて(翻訳こんにやく)、
世界中を自由に移動できて(どこでもドア)、
過去も未来も覗いて(タイムマシン)、
色んな世界を見てみたい。
つまりはドラえもん!? (藤)

魔法を使ってでも叶えたい大事な願い事がある
誰かに、願いが叶う魔法をかけてあげようかな。(堀下)



セミナーのご案内

ちくし法律事務所では、平成23年秋から「セミナー」を定期的で開催しています。
身近で生活に役立つ法律のお話を、ちくし法律事務所の弁護士がわかりやすく解説いたします。
私たちとともに、おとなの手習いはじめてみませんか?
どなたでも参加でき、**受講は無料**です。事前の予約も必要ありません。お気軽にお越し下さい。
2021年度前期の日程や会場は次のとおりとなっております。

- | | | |
|---------------------|-----------------|------------------------------|
| ①2021年 1月 8日(金)10時～ | 大野城市・まどかびあ | 弁護士迫田登紀子による「エンディングノート」の講座 |
| ②2021年 3月10日(水)19時～ | 筑紫野市・生涯学習センター | 弁護士富永悠太による「働く人のための法律知識」の講座 |
| ③2021年 5月26日(水)19時～ | 筑紫野市・生涯学習センター | 弁護士向井悠人による「交通事故に関する法律知識」の講座 |
| ④2021年 7月14日(水)19時～ | 太宰府市・いきいき情報センター | 弁護士山野和也による「働く人のための法律知識」の講座 |
| ⑤2021年 9月 2日(木)19時～ | 大野城市・まどかびあ | 弁護士森俊輔による「憲法～あなたの幸せの守り方～」の講座 |

 **ちくし法律事務所**
CHIKUSHI LAW OFFICE



〒818-0056 福岡県筑紫野市二日市北1丁目1番5号
代表TEL 092-925-4119
代表FAX 092-925-4127
URL <http://www.chikushi-lo.jp/>